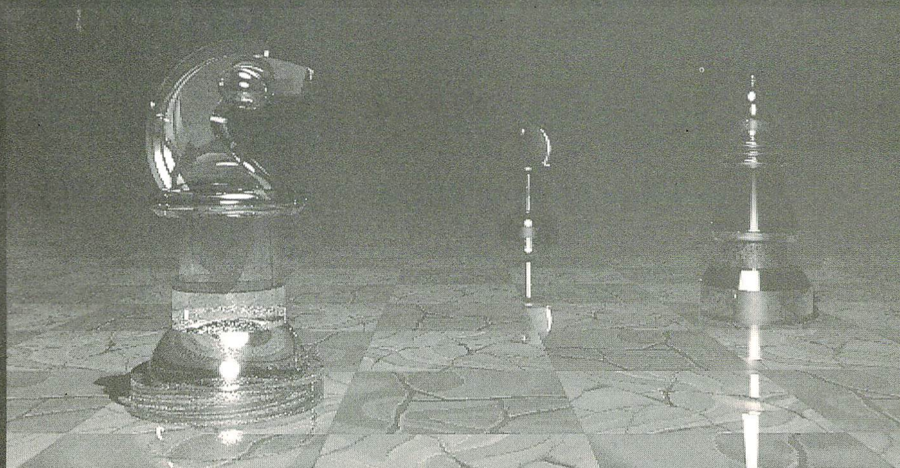
LAPTOP CHESS

ラップトップチェス



CONTENTS

『チェス』知的な響きさえ感じられるこのゲームは、遥か昔、インドでその原型ができたと伝えられています。それがペルシャを経由して、ヨーロッパに伝わり、発達しました。初めは貴族たちの間で楽しまれていましたが、やがて一般にも広まり、現在では最高の頭脳スポーツとして全世界で親しまれています。白黒に彩られた64マスのボードと32個のチェスピース。これらが繰り広げるドラマチックな戦略と戦術。『ラップトップチェス』は、人間対人間はもちろんのこと、人間対コンピュータ、コンピュータ対コンピュータといった対戦ができるだけでなく、レベルの設定、棋譜の記録、チェスクロックなどの機能がついています。『チェス』の醍醐味を思う存分お楽しみください。



チェスピースの動かし方

このゲームでは、ピースの動かし方は2種類あります。矢印キーを使い、実際にピースを動かすような操作方法と、棋譜の記号を入力する方法です。どちらかやりやすい方法をお選びください。

＊同一ゲーム中にどちらの方法でも動かせるようになっています。

矢印キーを使う場合

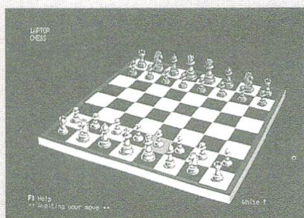
1. まず、矢印キーを使い、動かしたいピースのところにマーカー（アミのかかったマス目）を合わせます。合わせ終わったらリターンキーを押します。
2. 次に選んだピースを動かしたいマス目に、マーカーを合わせ、合わせ終わったら再びリターンキーを押します。画面上のピースが自動的に移動します。

　＊動けないマス目や、ルール違反の動きをさせた場合、画面下に『Illegal Moves』と表示されますので、もう一度やり直してください。

1) キャスリングをしたい場合は、まずキングにマーカーを合わせリターンキーを押し、次に動かしたいマス目にマーカーを合わせリターンキーを押せば自動的にキングとルークが動きキャスリングします。

2) アンパッサンの場合も通常の動かし方と同じようにまずポーンにマーカーを合わせリターンキーを押し、次に斜め前にマーカーを動かしリターンキーを押せば、自動的にアンパッサンすることができます。

※プロモーションの場合は、『P3ポーンのプロモーション』を参照してください。



棋譜記号を使う場合

1. 動かしたいピースがある場所の記号をまず打ち込み、次に動かしたいます目の記号を打ち込んだらリターンキーを押します。画面上のピースが自動的に移動します。
   - ＊動けないマス目や、ルール違反の動きをさせた場合、画面下に『Illegal Moves』と表示されますので、もう一度やり直してください。
   - ＊このゲームでは、国際式記号を使用しています。白の方から見て左からA、B、C、D、E、F、G、Hとなり、黒の方へ向かって1、2、3、4、5、6、7、8となっています。(下図参照)

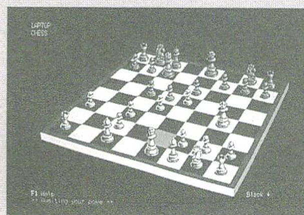
8								
7								
6								
5								
4								
3								
2								
1	A	B	C	D	E	F	G	H

1) キャスリングをしたい場合は、例えば『elgl』と通常の棋譜番号を使う場合と同じように打ち込みリターンキーを押すか、『OO、O-O、OOO、O-O-O』と打ち込み、リターンキーを押します。『O』を使った場合は左右どちら側にキャスリングをするかを画面に従って入力する必要があります。(Oはゼロではありませんので間違えないようにしてください。)

2) アンパッサンの場合も通常の動かし方と同じようにまずポーンの位置の棋譜番号と動かしたいマス目の棋譜番号を打ち込みリターンキーを押せば、自動的にアンパッサンすることができます。

ポーンのプロモーション

このゲームではポーンが8列目に到達すると、自動的にプロモーションし、クイーンになるようになっています。もし、クイーン以外にプロモーションさせたい場合は、棋譜番号で指示します。例えばナイトにしたい場合は『e7e8N』、ビショップにしたいときは『e7e8B』、ルークにしたいときは『e7e8R』のように動かしたいポーンの位置の棋譜番号と動かしたいマス目の棋譜番号、そして最後にプロモーションさせたいピースの記号を打ち込みリターンキーを押してください。



HELP機能の説明

このゲームには、対戦モードや、レベル設定をはじめさまざまな機能がついています。これらの機能を使いやすくするためにゲーム画面の他にヘルプ画面が用意してあります。

ファンクションキーの説明

『F1』ゲーム画面からヘルプ画面（Help Main Page）に切り換えることができます。再びゲーム画面に戻りたいときは『ESC』キーを押してください。

『F2』通常のゲームからセットアップポジションに切り換えることができます。ヘルプ画面が表示されているときに『F2』キーを押すと、セットアップポジション画面に切り変わりますが、ゲーム画面が表示されている場合、画面はゲーム画面のままです（この際画面左下に『Set Up Position』という表示がでます）。セットアップポジション画面にしたい場合は『F1』キーを押してください。

＊セットアップポジションは、自分でピースを配置して、手筋を検討したりするためのオプションです。

『F3』ゲームスコア表示画面に切り変わります。ゲーム終了までの棋譜が表示されます。

＊ゲームスコアは基本的に終了時の棋譜の表示のときに使うようにしてください。

『F4』プロブレムオプション画面に切り変わります。進行中のゲームの次の手をコンピュータが表示してくれます。

『F5』チェスクロック画面に切り変わります。持ち時間のハンデを決めるときなどに選びます。ゲーム画面に戻るときは『ESC』キーを押してください。

『F6』ファイルオプション画面に切り変わります。ゲームのセーブ・ロードをしたいときなどに選びます。

『F7』プリントオプション画面に切り変わります。ゲーム画面やゲーム結果などをプリンターから出力したいときに選びます。

『F2』～『F6』はゲーム進行中に押すと、ゲームに戻れなくなります。ゲームに戻る場合はヘルプ画面の『M』（program to Move）を使い、ゲームを進行させてください。人間対コンピュータモードでゲームをやっている場合、人間とコンピュータの指し手の順番が狂ってしまったときは、『－』（take back move）を使って一手戻すようにしてください。

各オプション画面の説明

ヘルプ画面(Help Main Page)

ヘルプ画面にはチェス盤と経過時間の表示の他にオプションキーが表示されてます。これらのオプションを選ぶ場合には、オプションキーを直接入力するか、または矢印キーを使ってアミ部分を表示されているオプションキーの部分に合わせ、リターンキーを押します。

I　Invert board

白と黒のチェスピースの位置を逆にすることができます。

L　select Level

コンピュータの強さのレベルを設定することができます。『1』が初心者向きで段々強くなり、最高は『16』です。キーを選択した後、数字を入力し、リターンキーを押してください。

M　program to Move

あなたに代わってコンピュータに打たせることができます。また、コンピュータが打つときにこれを選ぶとスピードアップさせて打たせることができます。オプション画面からゲーム画面に戻った場合、ゲームを進行させます。指し手の順番が狂ってしまったときは、『−』(take back move)を使って一手戻すようにしてください。

N　start New game

いま進行しているゲームを止めて、新たにゲームをやり直すことができます。これを選ぶと画面下に『Sure ?』と表示されますので、やり直したいときはリターンキーあるいは『Y』を押してください。ゲームをそのまま続けたいときは『N』を押してください。

P　Program v program　Program v user

コンピュータ対コンピュータか、人間対コンピュータのどちらかの対選モードを選択することができます。

＊表示されているのは、現在選ばれていない方のモードです。従って『Program v program』と表示されているときは人間対コンピュータのモードでゲームが進んでいることになります。

Q　Quit program

ゲームを終了するときに選びます。これを選択すればDOS画面に戻ることができます。

R　game Record

現在進行中のゲームの棋譜を画面下に表示します。

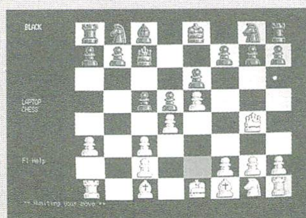
S　switch Sound off　switch Sound on

ゲーム中に音を鳴らすか、鳴らさないかを選択することができます。

＊表示されているのは、現在選ばれていない方のモードです。



T Toggle display
ゲーム画面を3D表示か、鳥瞰図表示のどちらかに切り変えることができます。
U User v user
人間対人間で対戦することができます。
V View analysis
いま打った手と手筋をコンピュータが読み、形勢を判断します。優劣はプラスマイナスと数字で画面下に表示されます。再び「V」を押すと通常のゲーム画面に戻ることができます。
x eXamin game
現在進行中のゲームを最初に戻します。『+』(replay a move)を押すと第一手から順々に再現してくれます。
1 1-8, A-H
ゲーム画面を鳥瞰図で表示させているときに、チェス盤に記号を表示させたり、消したりすることができます。
R1Up scroll record right
画面下に表示中の『game record』を右にスクロールします。
*『game record』は一番左側に第一手が、右に行くに従い後の手が記録されています。
R1Dn scroll record left
画面下に表示中の『game record』を左にスクロールします。
− take back move
一回押すごとに一手ずつ戻ることができます。
+ replay move
一旦戻した手を、一回押すごとに一手ずつ先に進めることができます。
*自分で打った手のところまでしか進めることはできません。
／ rotate board right
チェス盤を右に少しずつ回転させることができます。
＼ rotate board left
チェス盤を左に少しずつ回転させることができます。
Space board maker off board maker on
マーカーをチェス盤の上に表示させたり、消したりすることができます。
*『off』の場合はマーカーは表示されていることを、『on』の場合は表示されていないことを表しています。



セットアップポジション画面

セットアップポジションは、自分でピースを配置して、手筋を検討したりするためのオプションです。キーを直接入力するか、または矢印キーを使ってアミ部分を表示されているキーの部分に合わせ、リターンキーを押します。チェスピースを置く場合、マーカー上に配置されますので、ゲーム画面でマーカーの位置を確認してからキー操作をするようにしてください。

＊ゲーム中にこれを選ぶと再びゲームに戻れなくなります。ゲームに戻る場合はヘルプ画面の『M』を押してください。（P6 ヘルプ画面の説明を参照してください）

K　insert King

キングをチェス盤上に置くことができます。

Q　insert Queen

クイーンをチェス盤上に置くことができます。

R　insert Rook

ルークをチェス盤上に置くことができます。

B　insert Bishop

ビショップをチェス盤上に置くことができます。

N　insert kNight

ナイトをチェス盤上に置くことができます。

P　insert Pawn

ポーンをチェス盤上に置くことができます。

A　Abort set-up

いったん盤上に配置したピースを消した後、このキーを押せば、再びピースを配置してくれます。

E　Empty square

マーカー上に置かれたピースを消します。このキーを押し続けると、マーカーが自動的に移動しピースを消していきますので、ゲーム画面でマーカーの位置を確認しながら、操作するようにしてください。

F　Finished setting up

ピースをセットアップし終わったときに、このキーを押してください。

S　Switch to white, Switch to black

白のピースを置くか、黒のピースを置くかを切り換えることができます。『Switch to white』の場合は、現在黒のピースを置くことができるということを意味しています。

Z　Zap chessboard

配置したピースをすべて消すことができます。『A』（Abort set-up）を押すと、消してしまったピースを再び元の状態に戻してくれます。



ゲームスコア表示画面

ゲームスコア表示画面に切り変えますと、ゲーム終了までの棋譜が表示されます。キーを操作すれば、スコアを縦にスクロールさせることができます。キーを直接入力するか、矢印キーを使ってアミ部分を表示されているキーの部分に合わせリターンキーを押します。

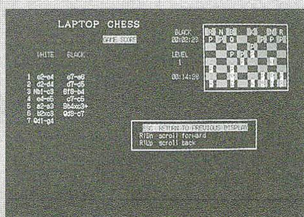
＊ゲームスコアは基本的に終了時の棋譜の表示のときに使うようにしてください。ゲーム中に表示させると、ゲームに戻れなくなります。ゲームに戻る場合はヘルプ画面の『M』を押してください。(P 6ヘルプ画面の説明を参照してください)

R1Dn scroll forward

画面上に表示されているスコアを先に進めることができます。

R1Up scroll back

画面上に表示されているスコアを前に戻すことができます。



プロブレムオプション画面

ゲーム中の局面やセットアップポジションで設定した配置などで、チェックメイトの一手や、次の最善手などを分析表示します。キーを直接入力するか、矢印キーを使ってアミ部分を表示されているキーの部分に合わせリターンキーを押します。

＊ゲーム中にこれを選ぶと再びゲームに戻れなくなります。ゲームに戻る場合はヘルプ画面の『M』を押してください。（Ｐ６ヘルプ画面の説明を参照してください。）

L select Level

次の一手などのレベルを設定することができます。『1』が初心者向きで段々強くなり、最高は『16』です。キーを選択した後、数字を入力し、『ENTER』キーを押してください。

M find Mate

チェックメイトがかけられる場合、その一手を表示します。

R Refute mate

次の最善手（チェックメイトかけられないような）を表示します。

R1Up scroll up

画面に表示されている手を縦方向の上にスクロールさせることができます。

R1Dn scroll down

画面に表示されている手を縦方向の下にスクロールさせることができます。



チェスクロック画面

ゲーム中に表示される時計の設定ができます。キーを直接入力するか、矢印キーを使ってアミ部分を表示されているキーの部分に合わせリターンキーを押します。ゲーム中にこれを選んでもゲームにはまったく影響はありません。『ESC』キーを押すとヘルプ画面に戻ります。さらにもう一度『ESC』キーを押せばゲームに戻ることができます。

＊時間の設定をした場合、すぐに時計は動き始めます。

W set White clock

白の方の時計を設定することができます。画面下に表示される指示に従って、『時間：分：秒』を入力してからリターンを押してください。

B set Black clock

黒の時間を設定することができます。白の時計の設定と同様の操作をしてください。

Z Zero both clocks

両方の時計をゼロに戻すことができます。これを選びますと、画面下に『Are you sure ?』と表示されます。ゼロに戻すときはリターンキーを、戻さないときは『ESC』キーを押してください。"



ファイルオプション

ゲームをセーブしたり、ロードすることができます。キーを直接入力するか、矢印キーを使ってアミ部分を表示されているキーの部分に合わせリターンキーを押します。

＊ゲーム中にこのオプションを選択すると、ゲームに戻れなくなることがあります。ゲームに戻る場合はヘルプ画面の『M』を押してください。(P6ヘルプ画面の説明を参照してください)

L List files

ゲームをセーブあるいはロードするディスクがどこのドライブに入っているかを入力します。この指示をしなかった場合、必ずAドライブを読み込みに行きますので、Aドライブ以外のディスクドライブを使用する際は必ずドライブの指示をするようにしてください。

＊ディスクドライブに関しては、ハードマニュアルを参照してください。

G Get game from disk

ゲームをロードすることができます。画面にリストが表示されますので、キーを直接入力するか、アミ部分を選択したいリストに合わせてリターンキーを押してください。

S Save game

ゲームをセーブすることができます。ファイルネームを入力したあとリターンキーを押してください。

※ファイルには拡張子をつけないでください。

R1Dn scroll forward

『G (Get game from disk)』を選択したとき、ファイルに保存されているリストが画面に表示されます。このリストを縦方向の上にスクロールさせることができます。

R1Up scroll back

『G (Get game from disk)』を選択したとき、ファイルに保存されているリストが画面に表示されます。このリストを縦方向の下にスクロールさせることができます。





プリントオプション画面

ゲーム結果などをプリントアウトすることができます。キーを直接入力するか、矢印キーを使ってアミ部分を表示されているキーの部分に合わせてリターンキーを押します。また、ゲーム中にプリントアウトすることもできるようになっていて、現在進行しているゲームの棋譜をプリントアウトできます。

B print Board position

駒が配置されたチェス盤をそのままプリントアウトできます。駒は英文字で表示されます。

C print 50-move Count

双方50手づつまでの棋譜をプリントアウトすることができます。

L print Level

プレイしているゲームのレベルをプリントアウトすることができます。

P switch Print on

プリンターのスイッチです。プリンターを使うときは『switch Print off』にしておいてください。

G Game record

ゲームの棋譜をプリントアウトすることができます。

S print Side played by program

コンピュータが打った手だけをプリントアウトすることができます。

T print clock Times

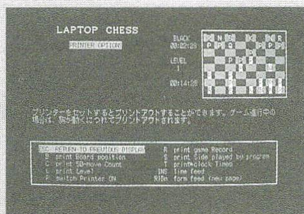
チェスクロックが表示している時間をプリントアウトすることができます。

Ins line feed

プリンタ用紙を1行送ることができます。

R1Dn form feed (new paper)

プリンタ用紙の改ページができます。



ご注意

製品の仕様は、改良のため予告なしに変更することがありますが、ユーザー登録カードを返送され、登録を済ませられている方へは、そのご案内をお送りいたします。
製品の内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や、誤り、記載洩れなど、お気づきのものがありましたら、ご連絡ください。
本製品を用いて運用されました結果の影響につきましては、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
当製品はマインドスケープ社よりライセンスを受けて、当社が国内販売しております。もし著作権等を犯す行為があった場合マインドスケープ社の著作権侵害に問われることになります。

PRINTED IN JAPAN


CORRIDOR